

令和7年の業種別災害発生状況(休業4日以上)

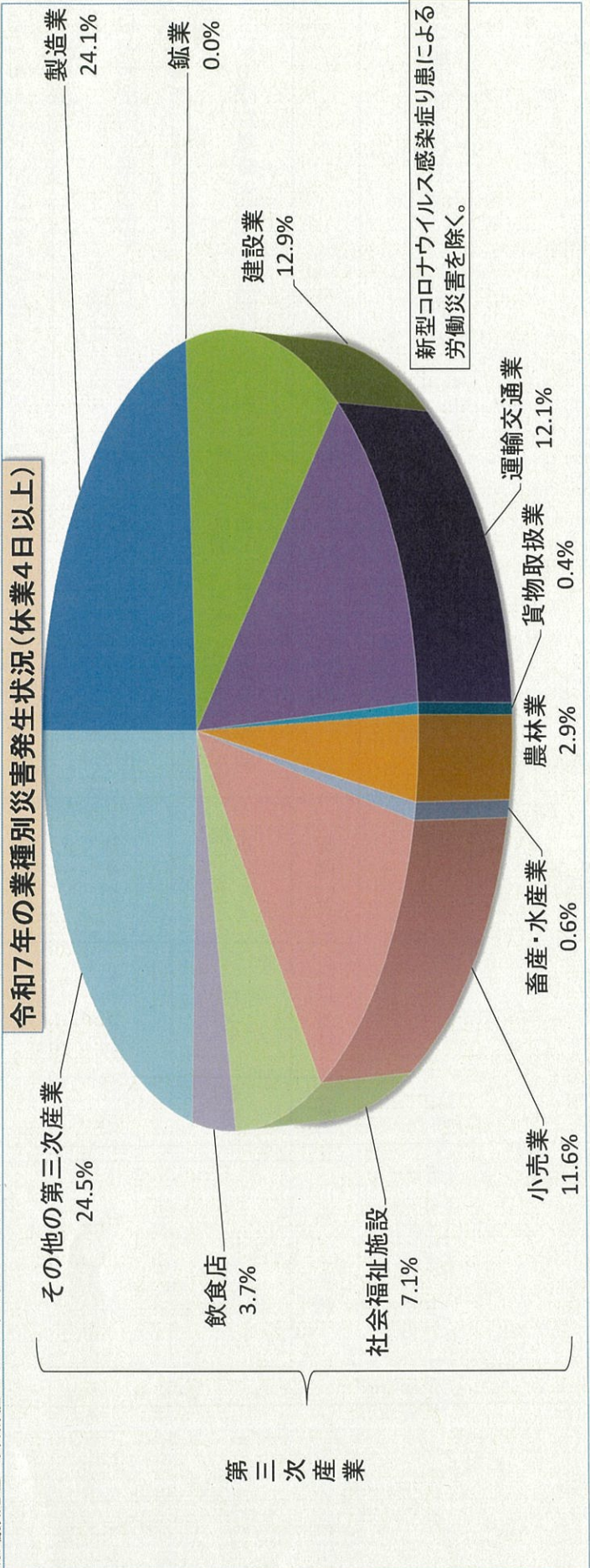
山口労働局

令和7年5月末現在 労働者死傷病報告による

業種	死亡 (前年同期値)	休業災害 合	計	構成比※	対前年 増減数	増減率	うち高年齢労働者(60歳以上)件数				うち転倒災害件数					
							死	休業災害 合	計	構成比※	占有率	死	休業災害 合	計	構成比※	占有率
全産業	5 (3)	476	481	100.0%	+62	+14.8%	2	165	167	100.0%	34.7%		142	142	100.0%	29.5%
製造業	1	115	116	24.1%	+16	+16.0%		37	37	22.2%	31.9%		28	28	19.7%	24.1%
鉱業					-1	-100.0%										
建設業	1 (1)	61	62	12.9%	+11	+21.6%		17	17	10.2%	27.4%		6	6	4.2%	9.7%
運輸交通業	(1)	58	58	12.1%	+11	+23.4%		15	15	9.0%	25.9%		14	14	9.9%	24.1%
貨物取扱業		2	2	0.4%	-3	-60.0%							1	1	0.7%	50.0%
農林業	1	13	14	2.9%	+5	+55.6%	1	2	3	1.8%	21.4%		2	2	1.4%	14.3%
畜産・水産業		3	3	0.6%	-2	-40.0%							1	1	0.7%	33.3%
第三次産業	2 (1)	224	226	47.0%	+25	+12.4%	1	94	95	56.9%	42.0%		90	90	63.4%	39.8%
小売業		56	56	11.6%	-3	-5.1%		27	27	16.2%	48.2%		22	22	15.5%	39.3%
社会福祉施設	(1)	34	34	7.1%	-2	-5.6%		13	13	7.8%	38.2%		18	18	12.7%	52.9%
飲食店		18	18	3.7%	+5	+38.5%		3	3	1.8%	16.7%		10	10	7.0%	55.6%
その他の第三次産業	2	116	118	24.5%	+25	+26.9%	1	51	52	31.1%	44.1%		40	40	28.2%	33.9%

※端数処理上、合計値が100%にならないことがある。

令和7年の業種別災害発生状況(休業4日以上)



令和7年 死亡災害速報
令和7年5月集計

死亡災害報告による

本年累計	5人	内交通事故	1件
前年同期	3人		2件

	災害発生月	業種	年齢	事故の型	起因物	災害の概要
1	1月	造船業	50歳代	火災	アーク溶接装置	建造中の船舶内部で、鋼管架台のアーク溶接取付作業を単独で行っていたところ着衣に引火し、全身火傷を負ったもの。
2	1月	林業	60歳代	激突され	立木等	チェーンソーで伐木作業を行っていた被災者が、頭部を倒木と地面との間に挟まれた状態で発見されたもの。死因は窒息。
3	1月	産業廃棄物処分業	40歳代	崩壊、倒壊	解体用機械	解体用重機を使用して木くずをトラックに積込む作業をしていたところ、木材が解体用重機の周囲を囲っていたコンクリートブロックに接触してブロックが倒壊し、近くで作業を行っていた被災者にブロックが激突したものの。
4	2月	警備業	60歳代	激突され	立木等	電線に掛かった倒木を除去する作業現場において車両の交通誘導を行っていた警備員に、除去しようとしていた倒木とは別の木が倒れてきて、被災者に直撃したものの。
5	5月	鉄道軌道建設工事業	50歳代	交通事故 (道路)	トラック	資材置場にて工事で使用する資材などをトラックに積み込み、現場へ向かう途中、県道を走行中に左側ガードレールに接触し、接触した反動で反対車線の法面に乗り上げ、反対車線上で横転したものの。